

ホスチアゼート (案)

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼が農林水産省からなされたこと及び関連企業から「国外で使用される農薬等に係る残留基準の設定及び改正に関する指針について」に基づく残留基準の設定要請がなされたことに伴い、食品中の農薬等のポジティブリスト制度導入時に新たに設定された基準値（いわゆる暫定基準）の見直しを含め、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：ホスチアゼート [Fosthiazate (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

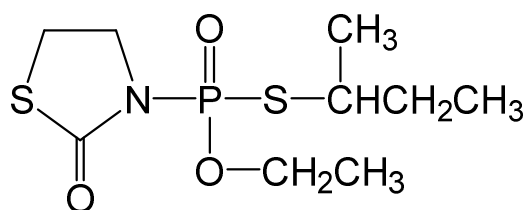
有機リン酸アミド系殺虫剤である。標的生物の神経系アセチルコリンエステラーゼ活性を阻害することにより、運動性の麻痺や行動異常が生じ、殺虫活性を示すと考えられている。

(3) 化学名及びCAS番号

S-[(*RS*)-*sec*-Butyl] *O*-ethyl (*RS*)-(2-oxothiazolidin-3-yl)phosphonothioate
(IUPAC)

Phosphonothioic acid, *P*-(2-oxo-3-thiazolidinyl)-, *O*-ethyl *S*-
(1-methylpropyl) ester (CAS : No. 98886-44-3)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_9H_{18}NO_3PS_2$
分子量	283.35
水溶解度	10.42 g/L (20°C)
分配係数	$\log_{10}P_{ow} = 1.68$

(*sec*-butyl基の2位の炭素およびリンに係る立体異性体が4種存在する、存在比は1:1:1:1)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用方法は以下のとおり。

作物名、**ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数**となっているものについては、今回農薬取締法（昭和23年法律第82号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。
また、バナナに係る残留基準の設定についてインポートトレランス申請がなされている。

(1) 国内での使用方法

① 30.0%ホスチアゼート液剤

作物名	適用	希釈 倍数	使用液 量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方 法	ホスチアゼート を含む農薬の 総使用回数
トマト ミニトマト	ネブセンチュ トマサダニ	4000 倍	2 L/m ²	収穫前日ま で	1回	土壌灌 注	2回以内(定植前の土 壌混和は1回以内、土 壌灌注は1回以内)
すいか	ネブセンチュ			収穫14日前 まで			
メロン				収穫28日前 まで			
にがうり				生育期ただ し、収穫14 日前まで			
にんにく	任グサセンチュ ウ	3000 倍	-	収穫60日前 まで		30分～ 2時間 球根浸 漬	3回以内(植付前の土 壌混和は1回以内、球 根浸漬は1回以内、土 壌灌注は1回以内)
	チューリップサ ダニ	500 倍		植付前			
		1000 倍					
しょうが	ネブセンチュ	4000 倍	2 L/m ²	収穫3日前 まで		土壌灌 注	2回以内(植付前の土 壌混和は1回以内、土 壌灌注は1回以内)
みょうが (花穂)		500 倍	-	定植前	30分間 種根茎 浸漬	2回以内(種根茎浸 漬は1回以内、定植 前の土壌混和は1 回以内)	
みょうが (茎葉)							
ばれいしょ	ジャガイモシ ストセンチュ	100 倍	100 L/ 10 a	植付前	全面散 布土壌 混和	1回	
かんしょ	ネブセンチュ					2回以内(苗床は1回以 内、本圃は1回以内)	

注) - : 規定されていない項目

① 30.0%ホスチアゼート液剤 (つづき)

作物名	適用	希釈 倍数	使用液 量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方 法	ホスチアゼート を含む農薬の 総使用回数
ピーマン	ネオブセンチュ ウ	4000 倍	1 m ² 当 たり 2 L	収穫前日ま で	1回	土壌灌 注	2回以内(定植前の土 壌混和は1回以内、土 壌灌注は1回以内)
なばな類	アブラムシ類	3000 倍	100～ 300 L/10 a	収穫21日前 まで		散布	1回
非結球レタス				収穫開始14 日前まで			
さやいんげん				収穫30日前 まで			
こまつな				収穫45日前 まで			
チンゲンサイ				収穫21日前 まで			
みずな				収穫30日前 まで			
かぶ				収穫3日前 まで			
しゅんぎく							
ねぎ							

② 1.5%ホスチアゼート粒剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の 使用回 数	使用方 法	ホスチアゼート を含む農薬の 総使用回数
いちじく	ネオブセンチュ ウ	20 kg/10 a	収穫60日 前まで	1回	樹冠 下処 理	1回
かんしょ		15～20 kg/10 a	植付前		全面 土壌 混和	2回以内(苗床は1回以 内、本圃は1回以内)
		10～30 kg/10 a	苗床植付 前			
ばれいしょ	アブラムシ類 ネオブセンチュ ウ	20～25 kg/10 a	植付前	1回	全面 土壌 混和	1回
	ジャガイモシステ ンチュウ ジャガイモシス トセンチュウ	20 kg/10 a				

② 1.5%ホスチアゼート粒剤（つづき）

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数
やまのいも やまのいも(むかご)	ネブセンチュウ	20 kg/10 a	植付前	1回	全面土壌混和	1回
さといも	ネブセンチュウ	25 kg/10 a	定植前			
こんにゃく	ネブセンチュウ					
ブロッコリー	テンサイストセンチュウ	20 kg/10 a	定植7日前まで			
カリフラワー			は種前			
オクラ	定植前ただし、収穫45日前まで					
とうがん しろうり	定植前ただし、収穫21日前まで					
ズッキーニ(花)	定植前					
ズッキーニ かぼちゃ	15~20 kg/10 a		は種前又は定植前			
きゅうり						
にがうり						
すいか メロン トマト ミニトマト						定植前
なす	ハダニ類 ミナキイロアザミ オシツコナジラミ		20 kg/10 a			
						1回

② 1.5%ホスチアゼート粒剤（つづき）

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数	
ピーマン	ネコブセンチュウ	15～20 kg/10 a	定植前	1回	全面 土壌 混和	2回以内(定植前の土壌混和は1回以内、土壌灌注は1回以内)	
いちご	ハダニ類	25 kg/10 a					
	ネコブセンチュウ	20～25 kg/10 a					
だいこん	ネコブセンチュウ	15～25 kg/10 a	は種前		1回	は種 溝土 壌混 和	1回
	ネコブセンチュウ	15～20 kg/10 a					
にんじん	ネコブセンチュウ	20 kg/10 a					
	ネコブセンチュウ	15～20 kg/10 a					
ごぼう	ネコブセンチュウ ネコブセンチュウ	20 kg/10 a	植付前	植溝 土壌 混和		3回以内(植付前の土壌混和は1回以内、球根浸漬は1回以内、土壌灌注は1回以内)	
らっきょう	ネコブセンチュウ ネコブセンチュウ	15 kg/10 a					
にんにく	イモコブセンチュウ	25 kg/10 a					

② 1.5%ホスチアゼート粒剤（つづき）

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数
しょうが	ネブセンチュウ	20 kg/10 a	植付前	1回	全面 土壌 混和	2回以内(植付前の土壌混和は1回以内、土壌灌注は1回以内)
葉しょうが			1回			
みょうが (花穂) みょうが (茎葉)	定植前		2回以内(種根茎浸漬は1回以内、定植前の土壌混和は1回以内)			
あずき	ダイズシストセンチュウ		は種前			1回
さやえんどう パセリ	ネブセンチュウ		植付前			
みつば			は種前			

③ 1.0%ホスチアゼート粒剤

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数
いちじく	ネブセンチュウ	30 kg/10 a	収穫60日前まで	1回	樹冠下処理	1回
かんしょ		20~40 kg/10 a	植付前		全面 土壌 混和	2回以内(苗床は1回以内、本圃は1回以内)
ばれいしょ	ジャガイモシストセンチュウ	30~40 kg/10 a				1回
やまのいも	ネブセンチュウ	30 kg/10 a				
さといも	ネブセンチュウ	40 kg/10 a				
あずき	ダイズシストセンチュウ	30 kg/10 a	は種前			

③ 1.0%ホスチアゼート粒剤（つづき）

作物名	適用	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ホスチアゼートを含む農薬の総使用回数		
きゅうり	シキイロサシマ ハダニ類 ワタアブラムシ	30 kg/10 a	は種前 又は定植前	1回	全面 土壌 混和	1回		
	ネコブセンチュウ	20～30 kg/10 a					2回以内(定植前の土壌混和は1回以内、土壌灌注は1回以内)	
すいか		30 kg/10 a						
メロン		20～30 kg/10 a						
トマト								
なす	シキイロサシマ オンシツコナジラミ ハダニ類	30 kg/10 a	定植前			1回		
ピーマン	ネコブセンチュウ	20～30 kg/10 a				2回以内(定植前の土壌混和は1回以内、土壌灌注は1回以内)		
だいこん	ネコブセンチュウ	30～40 kg/10 a	は種前			1回	全面 土壌 混和	1回
	アブラムシ類	30 kg/10 a						
いちご	ネコブセンチュウ	30～40 kg/10 a	定植前					
にんじん	ネコブセンチュウ	20～30 kg/10 a	は種前					
	ネコブセンチュウ	30 kg/10 a						
ごぼう		ネコブセンチュウ		40 kg/10 a				
		20 kg/10 a						
らっきょう	ネコブセンチュウ	15 kg/10 a	植付前	は種 溝土 壌混 和				
にんにく	イモブセンチュウ	40 kg/10 a		植溝 土壌 混和	3回以内(植付前の土壌混和は1回以内、球根浸漬は1回以内、土壌灌注は1回以内)			
オクラ	ネコブセンチュウ	30 kg/10 a	は種前	全面 土壌 混和	1回			

(2) 海外での使用方法

① 10%ホスチアゼート粒剤 (EU)

作物名	適用	1回当たり使用量	使用時期	使用回数	使用方法
バナナ	ゾウムシセンチュウ	20 g/plant	収穫3日前まで	1回	土壌処理

3. 代謝試験

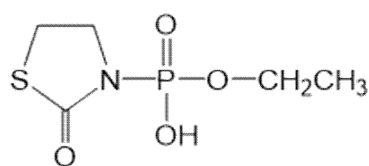
(1) 植物代謝試験

植物代謝試験が、トマト、ばれいしょ、レタス及びももで実施されており、可食部で10%TRR^{注)}以上認められた代謝物は、代謝物Pのグルコース抱合体、代謝物B、代謝物J、代謝物Q及び代謝物Zであった。

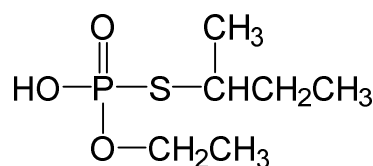
注) %TRR：総放射性残留物 (TRR：Total Radioactive Residues) 濃度に対する比率 (%)

【代謝物略称一覧】

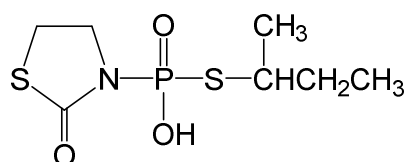
略称	化学名
B	1, 3-チアゾリジン-2-オン
D	<i>O</i> -エチル2-オキソ-1, 3-チアゾリジン-3-イルホスホネート
E	(<i>RS</i>)- <i>S</i> - <i>sec</i> ブチル <i>O</i> -エチルホスホチオエート
F	(<i>RS</i>)- <i>S</i> - <i>sec</i> ブチル2-オキソ-1, 3-チアゾリジン-3-イルホスホチオエート
H	<i>O</i> -エチル2-オキソ-1, 3-チアゾリジン-3-イルホスホチオエート
J	糖/炭水化物
P	3-メチルスルホニル-2-ブタノール
P'	2-(メチルスルホニル)ブタン
Q	2-ブタンスルホン酸
Z	3-ヒドロキシ-2-ブタンスルホン酸



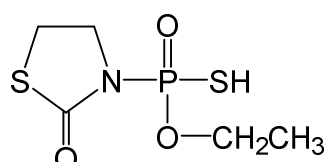
代謝物D



代謝物E



代謝物F



代謝物H

注) 代謝物D、代謝物E、代謝物F及び代謝物Hについては10%TRR以下であったが、作物残留試験において分析対象となっていることから構造式を明記した。また、代謝物P' については代謝物Pとの関連から化学名を明記した。

4. 作物残留試験

(1) 分析の概要

【国内】

① 分析対象物質

- ・ホスチアゼート
- ・代謝物D
- ・代謝物E
- ・代謝物F
- ・代謝物H

② 分析法の概要

i) ホスチアゼート

試料からアセトンで抽出、または試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出する。C₁₈カラム又はHLBカラムを用いて精製した後、液体クロマトグラフ・質量分析計 (LC-MS) 又は液体クロマトグラフ・タンデム型質量分析計 (LC-MS/MS) で定量する。

または、試料からメタノール・酢酸混液で抽出する。溶媒を留去後、アセトニトリル・水 (1 : 1) 混液を加え、*n*-ヘキサンで洗浄後、ジクロロメタンで抽出する。凝固法で精製し、ジクロロメタンで抽出した後、炎光光度型検出器 (リン用干渉フィルター) 付きガスクロマトグラフ (GC-FPD(P)) で定量する。

または、試料からメタノールで抽出、または試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出する。ジクロロメタンに転溶し、シリカゲルカラムを用いて精製した後、GC-FPD(P)で定量する。

あるいは、試料からアセトンで抽出する。多孔性ケイソウ土カラム及びシリカゲルカラム、多孔性ケイソウ土カラム、シリカゲルカラム及びフロリジルカラム、多孔性ケイソウ土カラム、シリカゲルカラム、グラファイトカーボンカラム及びフロリジルカラム又は多孔性ケイソウ土・グラファイトカーボン連結カラム及びシリカゲルカラムを用いて精製した後、GC-FPD(P)で定量する。

定量限界 : 0.001~0.02 mg/kg

ii) 代謝物D、代謝物E、代謝物F及び代謝物H

試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出する。グラファイトカーボンカラム又はグラファイトカーボンカラム及びC₁₈カラムを用いて精製した後、LC-MS/MSで定

量する。

または、試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出し、ジクロロメタンで洗浄した後乾固する。ジアゾメタンでメチル化し、ジクロロメタンに転溶した後、GC-FPD(P)で定量する。

または、試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出し、スチレンジビニルベンゼン共重合体カラムを用いて精製する。ジアゾメタンでメチル化し、ジクロロメタンに転溶した後、NH₂カラムで精製し、GC-FPD(P)で定量する。

あるいは、試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出し、グラファイトカーボンカラム及びスチレンジビニルベンゼン共重合体カラムを用いて精製する。ジアゾメタンでメチル化し、ジクロロメタンに転溶する。C₁₈カラムを用いて精製し、ジクロロメタンに転溶した後、PSAカラム又はNH₂カラムで精製し、GC-FPD(P)で定量する。

なお、代謝物D、代謝物E、代謝物F及び代謝物Hの分析値は、それぞれ換算係数1.34、1.43、1.11及び1.25を用いてホスチアゼート濃度に換算した値として示した。

定量限界： 代謝物D 0.003～0.007 mg/kg (ホスチアゼート換算濃度)
代謝物E 0.003～0.008 mg/kg (ホスチアゼート換算濃度)
代謝物F 0.002～0.006 mg/kg (ホスチアゼート換算濃度)
代謝物H 0.002～0.007 mg/kg (ホスチアゼート換算濃度)

【海外】

① 分析対象物質

・ホスチアゼート

② 分析法の概要

試料にメタノール及び酢酸を加えて抽出し、ジクロロメタンに転溶する。フロリジルカラムを用いて精製した後、ガスクロマトグラフ・質量分析計(GC-MS)で定量する。

または、試料からアセトン・水(7:3)混液で抽出する。多孔性ケイソウ土カラムを用いて精製した後、GC-MSで定量する。

あるいは、試料にメタノール及びシュウ酸を加えて抽出する。ジクロロメタンに転溶し、シリカゲルカラムを用いて精製した後、GC-FPD(P)で定量する。

定量限界：0.01 mg/kg

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-1、海外で実施された作物残留試験の結果の概要については別紙1-2を参照。

5. ADI及びARfDの評価

食品安全基本法（平成15年法律第48号）第24条第1項第1号及び第2項の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたホスチアゼートに係る食品健康影響評価において、以下のとおり評価されている。

(1) ADI

無毒性量：0.205 mg/kg 体重/day
(動物種) 雌ラット
(投与方法) 混餌
(試験の種類) AChE^{注1)} 活性阻害検討試験
(期間) 104週間
安全係数：100
ADI：0.002 mg/kg 体重/day

(2) ARfD

① 国民全体の集団

無毒性量：0.7 mg/kg 体重
(動物種) ラット
(投与方法) 強制経口
(試験の種類) ChE^{注2)} 活性阻害に対する日齢別感受性検討試験
安全係数：100
ARfD：0.007 mg/kg 体重

② 妊婦又は妊娠している可能性のある女性

無毒性量：0.205 mg/kg 体重/day
(動物種) 雌ラット
(投与方法) 混餌
(試験の種類) AChE活性阻害検討試験
(投与期間) 104週間
安全係数：100
ARfD：0.002 mg/kg 体重

注1) AChE：アセチルコリンエステラーゼ

注2) ChE：コリンエステラーゼ

6. 諸外国における状況

JMPRにおける毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、EU、豪州及びニュージーランドについて調査した結果、米国においてトマト、EUにおいてバナナ、綿実等に基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

ホスチアゼートとする。

植物代謝試験の結果、可食部においてホスチアゼート、代謝物Pのグルコース抱合体、代謝物B、代謝物J、代謝物Q及び代謝物Zが10%TRRを超えて認められた。代謝物Bはホスチアゼートより残留濃度が低く、代謝物Pのグルコース抱合体、代謝物J、代謝物Q及び代謝物Zはホスチアゼートの残留が極めて少なくなる散布後10週以上経過した後に認められる代謝物であり、指標としての重要性は低いと考えられることから、残留の規制対象はホスチアゼートのみとする。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価対象

ホスチアゼートとする。

植物代謝試験の結果、可食部においてホスチアゼート、代謝物Pのグルコース抱合体、代謝物B、代謝物J、代謝物Q及び代謝物Zが10%TRRを超えて認められた。代謝物B、代謝物P'及び代謝物Qの急性経口毒性はホスチアゼートに比べて同程度又は弱く、代謝物Qのラットを用いた28日間亜急性毒性試験ではいずれの投与群でも毒性影響は認められなかった。代謝物Jは糖/炭水化物であり、体内に一般的に存在し、代謝物Zは代謝物Qの、代謝物Pは代謝物P'の水酸化体であり高極性の物質であり、動物の体内から速やかに排泄されるものと考えられた。また、これらの代謝物は有機リン化合物ではないことから、暴露評価対象はホスチアゼートのみとする。

なお、食品安全委員会は、食品健康影響評価において、農産物中の暴露評価対象物質をホスチアゼート（親化合物のみ）としている。

(4) 暴露評価

① 長期暴露評価

1日当たり摂取する農薬等の量のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

	TMDI/ADI (%) ^{注)}
国民全体 (1歳以上)	37.3
幼小児 (1～6歳)	61.5
妊婦	33.1
高齢者 (65歳以上)	43.7

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

TMDI試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

<参考>

	EDI/ADI (%) ^{注)}
国民全体 (1歳以上)	6.7
幼小児 (1～6歳)	11.1
妊婦	6.3
高齢者 (65歳以上)	8.1

注) 各食品の平均摂取量は、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査の特別集計業務報告書による。

EDI試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

② 短期暴露評価

各食品の短期推定摂取量 (ESTI) を算出したところ、国民全体 (1歳以上)、幼小児 (1～6歳) 及び妊婦又は妊娠している可能性のある女性 (14～50歳) のそれぞれにおける摂取量は急性参照用量 (ARfD) を超えていない^{注)}。詳細な暴露評価は別紙4-1、4-2及び4-3参照。

注) 基準値案、作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用い、平成17～19年度の食品摂取頻度・摂取量調査及び平成22年度の厚生労働科学研究の結果に基づきESTIを算出した。

(5) 本剤については、平成17年11月29日付け厚生労働省告示第499号により、食品一般の成分規格7に食品に残留する量の限度 (暫定基準) が定められているが、今般、残留基準の見直しを行うことに伴い、暫定基準は削除される。

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注) 【ホスチアゼート/代謝物D/代謝物E/代謝物F/代謝物H】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
みずな (茎葉部)	2	30.0%液剤	3000倍 179, 200 L/10a 散布	1	14, 21, 28, 35, 42	圃場A:0.014/-/-/- (1回, 42日) 圃場B:0.003/-/-/- (1回, 42日)
チンゲンサイ (茎葉部)	3	30.0%液剤	3000倍 178~188 L/10 a 散布	1	14, 21, 28, 35	圃場A:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 28日) 圃場B:<0.030/<0.003/<0.003/<0.006/<0.006 (1回, 28日) 圃場C:<0.043/<0.003/<0.003/<0.009/<0.005 (1回, 28日)
ブロッコリー (花蕾)	5	1.5%粒剤	20 kg/10a 全面土壌混和	1	55, 63, 70, 77 定植前日数 (0, 7, 14, 21)	圃場A:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 63日)
					69 定植前日数 (14)	圃場B:<0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					83, 91, 104 定植前日数 (14, 21, 28)	圃場C:<0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 83日)
					59, 66, 73, 80 定植前日数 (0, 7, 14, 21)	圃場D:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 66日)
					72, 79, 86, 91 定植前日数 (0, 7, 14, 21)	圃場E:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 79日)
なばな	2	30.0%液剤	3000倍 161, 180 L/10a 散布	1	14, 21, 28, 35	圃場A:0.025/-/-/- 圃場B:0.010/-/-/-
ごぼう (根部)	6	1.0%粒剤	40 kg/10 a 全面土壌混和	1	167	圃場A:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					129	圃場B:<0.026/<0.004/<0.003/<0.003/<0.003
					151	圃場C:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	217				圃場D:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
	169				圃場E:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
	192				圃場F:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
2	30 kg/10 a は種溝土壌混和	152	圃場A:0.014/0.005/<0.003/<0.003/<0.003 (#)			
		193	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (#)			
しゅんぎく (茎葉部)	4	30.0%液剤	3000倍 119~179 L/10 a 散布	1	21, 28, 35, 42	圃場A:0.242/0.021/0.01/0.02/0.008 (1回, 28日) 圃場B:0.588/0.051/0.027/0.047/0.025 (1回, 28日) 圃場C:0.206/0.008/0.006/0.013/0.003 (1回, 28日) 圃場D:0.348/0.029/0.014/0.027/0.01 (1回, 28日)
サラダ菜 (茎葉部)	2	30.0%液剤	3000倍 150, 167 L/10 a 散布	1	7, 14, 21, 28	圃場A:0.002/-/-/- 圃場B:0.007/-/-/-
リーフレタス (茎葉部)	2	30.0%液剤	3000倍 150, 174 L/10 a 散布	1	7, 14, 21, 28	圃場A:0.006/-/-/- 圃場B:0.158/-/-/-
根深ねぎ (茎葉部)	3	30.0%液剤	3000倍 178~200 L/10 a 散布	1	3, 7, 14, 21	圃場A:0.280/0.019/0.004/*0.013/0.038 (*1回, 7日) 圃場B:0.033/*0.008/<0.003/*0.004/*0.035 (*1回, 7日) 圃場C:0.024/<0.003/<0.003/<0.003/0.013
葉ねぎ (茎葉部)	3	30.0%液剤	3000倍 167~182 L/10 a 散布	1	3, 7, 14, 21	圃場A:0.561/0.027/0.007/*0.027/0.058 (*1回, 7日) 圃場B:*0.033/*0.005/<0.003/*0.003/*0.025 (*1回, 14日) 圃場C:0.008/0.005/<0.003/0.003/0.025
にんにく (鱗茎)	2	1.0%粒剤	40 kg/10a 全面土壌混和	1	287	圃場A:<0.002/<0.005/<0.005/0.008/<0.007
					286	圃場B:<0.002/<0.007/<0.008/<0.006/<0.007
	2	1.0%粒剤 + 30.0%液剤	40 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 3000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	46, 62	圃場A:<0.002/0.008/<0.008/0.006/<0.007 (2回, 62日)
					45, 60	圃場B:<0.002/<0.007/<0.008/0.006/<0.007
	2	1.0%粒剤 + 30.0%液剤 + 30.0%液剤	40 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 500倍 種芋浸漬 + 3000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1+1		圃場A:0.008/0.03/<0.006/0.042/<0.005
						圃場B:<0.002/0.047/<0.006/0.016/<0.005
		25 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 500倍 種芋浸漬 + 3000倍 土壌灌注 2000 L/10 a			圃場A:<0.001/-/-/- 圃場B:<0.001/-/-/-	
らっきょう (鱗茎)	2	1.0%粒剤	25 kg/10 a 全面土壌混和	1	276	圃場A:<0.002/<0.005/<0.005/<0.005/<0.005 (#) 圃場B:<0.002/<0.005/<0.005/<0.005/<0.005 (#)

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^{注)} 【ホスチアゼート/代謝物D/代謝物E/代謝物F/代謝物H】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
にんじん (根部)	6	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	117	圃場A:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					105	圃場B:0.002/0.006/<0.003/<0.003/<0.003
					121	圃場C:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					85	圃場D:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					132	圃場E:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					124	圃場F:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	6	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	117	圃場A:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				105	圃場B:0.002/0.012/<0.003/<0.003/<0.003	
				121	圃場C:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				85	圃場D:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				132	圃場E:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				124	圃場F:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
4	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	92	圃場A:0.007/0.005/<0.003/<0.003/<0.003	
				93	圃場B:0.04/0.048/<0.003/<0.003/<0.003	
				117	圃場C:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				112	圃場D:0.053/0.021/<0.003/<0.003/<0.003	
パセリ (茎葉部)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	63, 70, 77	圃場A:1.08/-/-/-/(1回, 63日)
みつば (茎葉部)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	32, 39, 46	圃場B:1.33/-/-/-/(1回, 32日)
トマト (果実)	7	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	92, 99, 106	圃場A:0.03/-/-/-/(1回, 92日)
					80, 87, 94	圃場B:0.02/-/-/-/(1回, 80日)
					60	圃場A:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					75	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					46	圃場C:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					51	圃場D:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	7	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	41	圃場E:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				49	圃場F:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				48	圃場G:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				60	圃場A:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				75	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				46	圃場C:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
	10	1.0%粒剤 + 30.0%液剤	30 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	51	圃場D:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					41	圃場E:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					49	圃場F:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					48	圃場G:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					7, 14, 30	圃場A:0.010/*0.005/<0.003/<0.003/0.004(2回, 7日、*2回, 30日)
					7, 14, 31	圃場B:0.002/0.007/<0.003/<0.003/0.006(2回, 7日)
ミニトマト (果実)	2	1.5%粒剤 + 30.0%液剤	20 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	7, 14, 21, 37	圃場C:0.038/-/-/-/(2回, 14日)
					7, 14, 30	圃場D:0.022/-/-/-/(2回, 14日)
						圃場E:0.021/-/-/-/(2回, 7日)
						圃場F:0.029/-/-/-/(2回, 7日)
						圃場G:0.030/-/-/-/(2回, 7日)
						圃場H:0.015/-/-/-/(2回, 7日)
	2	1.0%粒剤	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	1, 3, 7	圃場I:0.004/*0.006/*<0.003/*<0.003/*0.007(2回, 7日、*2回, 1日、**2回, 3日)
						圃場J:0.018/*0.01/**<0.003/**<0.003/**<0.003(2回, 7日、*2回, 3日、**2回, 1日)
						圃場A:*0.019/0.016/<0.005/<0.004/0.005(*2回, 3日)
						圃場B:*0.008/<0.005/<0.005/<0.004/<0.004(*2回, 7日)
						圃場A:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
						圃場B:0.012/<0.003/<0.003/<0.003/0.005
ピーマン (果実)	2	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	54	圃場A:0.008/<0.003/<0.003/<0.003/0.004
					50	圃場B:0.024/0.003/<0.003/0.003/0.012
	4	1.5%粒剤 + 30.0%液剤	20 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	1, 3, 7, 14	圃場A:*0.066/*0.008/<0.003/0.003/*0.016(*2回, 3日、**2回, 14日)
					1, 3, 7, 14, 21, 28	圃場B:*0.290/0.016/*0.009/*0.030/*0.041(*2回, 7日、**2回, 14日)
なす (果実)	7	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	54	圃場C:*0.162/*0.008/*0.006/*0.009/*0.022(*2回, 7日)
					42	圃場D:*0.386/*0.024/*0.009/*0.031/**0.062(*2回, 14日、**2回, 7日、***2回, 21日)
					49	圃場E:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					48	圃場F:0.004/0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					53~55	圃場G:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					35	圃場H:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	7	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	26	圃場A:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/0.004	
				53	圃場B:0.007/<0.003/<0.003/<0.003/0.004	
				42	圃場C:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/0.003	
				49	圃場D:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				48	圃場E:0.005/0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				53~55	圃場F:0.008/0.004/<0.003/0.004/<0.003	
	圃場G:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003					

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注) 【ホスチアゼート/代謝物D/代謝物E/代謝物F/代謝物H】
		剤型	使用量・使用方法	回数		
きゅうり (果実)	8	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	38	圃場A:0.004/<0.003/<0.003/0.006/<0.003
					33~35	圃場B:0.002/<0.003/<0.003/0.003/<0.003
					39	圃場C:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					56	圃場D:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					43	圃場E:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					40	圃場F:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					41	圃場G:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					28	圃場H:0.008/<0.003/<0.003/0.003/<0.003
	8	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	38	圃場A:0.008/0.003/<0.003/0.006/<0.003	
				33~35	圃場B:0.003/<0.003/<0.003/0.003/<0.003	
				39	圃場C:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				56	圃場D:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				43	圃場E:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				40	圃場F:0.005/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				41	圃場G:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				28	圃場H:0.008/<0.003/<0.003/0.004/<0.003	
	6	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	40, 47, 54, 61	圃場A:0.070/*0.023/0.009/0.042/0.008(1回, 40日、*1回, 47日)
					39, 46, 53, 60	圃場B:0.110/0.035/0.017/0.074/0.005(1回, 39日)
					40, 47, 54, 61	圃場C:0.039/0.015/0.006/0.024/0.003(1回, 40日)
					38, 45, 52, 59	圃場D:0.051/0.025/0.014/0.060/0.005(1回, 38日)
					29, 36, 43, 50	圃場E:0.050/0.005/0.003/0.014/<0.003(1回, 29日)
					26, 33, 40, 47	圃場F:0.032/0.016/0.006/0.030/0.005(1回, 26日)
かぼちゃ (果実)	7	1.5%粒剤	20 kg/10 a 植付前 全面土壌混和	1	62, 76	圃場A:0.034/0.018/<0.003/*0.004/<0.003(1回, 62日、*1回, 76日)
					58, 72	圃場B:0.095/*0.066/*0.017/*0.010/*0.004(1回, 58日、*1回, 72日)
					83, 90, 97, 104	圃場C:0.014/-/-/-/(1回, 83日)
					69, 76, 83, 91	圃場D:0.002/-/-/-/(1回, 69日)
					69, 77, 83, 91	圃場E:0.018/-/-/-/(1回, 69日)
					80, 87, 94, 101	圃場F:0.004/-/-/-/(1回, 80日)
ズッキーニ (果実)	4	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	31, 38, 45	圃場A:<0.01/-/-/-/(1回, 31日)
					41, 48, 55	圃場B:0.06/-/-/-/(1回, 41日)
					32, 39, 46	圃場C:<0.01/-/-/-/(1回, 32日)
					31, 38, 45	圃場D:0.05/-/-/-/(1回, 31日)
ズッキーニ (花)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	16, 23, 30, 37	圃場A:0.014/-/-/-/(1回, 23日)
					14, 21, 30, 37	圃場B:0.045/-/-/-/
しろりり (果肉)	6	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	46, 53, 60	圃場A:0.06/-/-/-/(1回, 53日)
					33, 40, 47	圃場B:0.02/-/-/-/(1回, 47日)
					61, 68, 75	圃場C:0.07/-/-/-/(1回, 61日)
					74, 81, 88	圃場D:0.08/-/-/-/(1回, 74日)
					28, 35, 40, 45	圃場E:0.01/-/-/-/(1回, 45日)
					35, 40, 45	圃場F:0.04/-/-/-/(1回, 45日)
すいか (果肉)	9	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	72	圃場A:0.003/<0.003/0.004/0.012/<0.003(＃)	
				61	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				84	圃場C:0.002/<0.003/<0.003/0.010/0.004(＃)	
				77	圃場D:0.004/<0.003/<0.003/0.012/<0.003(＃)	
				92	圃場E:0.007/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				68	圃場F:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				76	圃場G:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				58	圃場H:0.007/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				99	圃場I:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(＃)	
				72	圃場A:0.003/<0.003/0.004/0.028/<0.003	
				61	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003	
				84	圃場C:0.005/<0.003/<0.003/0.016/0.017	
	77	圃場D:0.014/0.004/<0.003/0.026/<0.003				
	92	圃場E:0.011/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	68	圃場F:0.011/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	76	圃場G:0.018/0.004/<0.003/0.004/<0.003				
	58	圃場H:0.015/<0.003/<0.003/<0.003/0.003				
	99	圃場I:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	83	圃場J:0.003/0.005/<0.003/0.005/<0.003				
	82	圃場K:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	99, 106	圃場L:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(1回, 99日)				
	71, 78	圃場M:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(1回, 71日)				
	4	1.0%粒剤 + 30.0%液剤	30 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	14, 21, 28	圃場A:*0.003/<0.003/<0.003/*0.003/<0.003(*2回, 21日)
						圃場B:*0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(*2回, 28日)
21, 28					圃場C:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(2回, 21日)	
					圃場D:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003(2回, 21日)	

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件			各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注) 【ホスチアゼート/代謝物D/代謝物E/代謝物F/代謝物H】	
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
メロン (果肉)	9	1.0%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	77	圃場A:0.012/<0.003/<0.003/0.022/<0.003
					89	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					87	圃場C:0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					99	圃場D:0.012/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					65	圃場E:0.004/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					71	圃場F:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					81	圃場G:0.005/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					71	圃場H:0.007/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					87	圃場I:0.022/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					77	圃場A:0.006/<0.003/<0.003/0.011/<0.003
					89	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					87	圃場C:0.002/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	99	圃場D:0.016/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	65	圃場E:0.016/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	71	圃場F:0.007/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	81	圃場G:0.009/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003				
	71	圃場H:0.026/0.004/0.004/<0.003/<0.003				
	87	圃場I:0.080/0.008/<0.003/0.006/<0.003				
	82	圃場J:0.004/0.008/<0.003/<0.003/<0.003				
	98	圃場K:0.014/0.021/0.003/0.015/<0.003				
	79, 86	圃場L:0.003/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 79日)				
	86, 93	圃場M:0.002/0.008/<0.003/0.009/<0.003 (1回, 86日)				
	4	1.0%粒剤 + 30.0%液剤	30 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	21, 28, 35	圃場A:0.039/*0.036/0.006/*0.036/*0.003 (*2回, 35日)
					14, 21, 28	圃場B:0.052/0.021/0.008/0.045/0.004
21, 28					圃場C:0.023/0.004/<0.003/0.004/<0.003	
21, 28					圃場D:0.002/0.004/<0.003/0.004/<0.003	
2	1.5%粒剤 + 30.0%液剤	20 kg/10 a 全面土壌混和 (1回処理) + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	21, 28, 35	圃場A:0.020/0.016/<0.003/0.010/<0.003 圃場B:0.112/0.039/0.010/0.044/0.006	
とうがん (果実)	4	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	91, 98, 105	圃場A:<0.02/-/-/- (1回, 91日)
					63, 70, 77	圃場B:<0.02/-/-/- (1回, 63日)
					45, 52, 59	圃場C:<0.02/-/-/-
					44, 51, 58	圃場D:<0.02/-/-/- (1回, 44日)
にがうり (果実)	2	30.0%液剤	4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1	14, 21, 28	圃場A:0.03/-/-/-
					14, 21, 28	圃場B:0.02/-/-/- (1回, 21日)
	2	1.5%粒剤 + 30.0%液剤	20 kg/10 a 全面土壌混和 + 3000倍 土壌灌注 3000 L/10 a	1+1	1, 7, 14, 21, 28	圃場A:0.15/-/-/- (#)
					1, 7, 14, 21, 28	圃場A:0.70/-/-/- (#)
	2	1.5%粒剤	20 kg/10a 全面土壌混和	1	61	圃場A:0.014/-/-/-
					35	圃場B:0.047/-/-/-
おくら (果実)	2	1.0%粒剤	30 kg/10 a 全面土壌混和	1	74	圃場A:<0.001/0.042/0.006/<0.003/0.004
					69	圃場B:<0.001/0.092/0.005/<0.003/0.005
しょうが (根茎)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 植付前全面土壌混和	1	188	圃場A:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
					194	圃場B:<0.001/<0.003/<0.003/<0.003/<0.003
	3	1.5%粒剤 + 30.0%液剤	20 kg/10 a 植付前全面土壌混和 + 4000倍 土壌灌注 2000 L/10 a	1+1	3, 7, 14, 21	圃場A:*0.017/*0.054/<0.003/<0.003/*0.016 (*2回, 7日, **2回, 14日) 圃場B:*0.004/*0.007/<0.003/<0.003/*0.004 (*2回, 7日, **2回, 14日) 圃場C:0.012/*0.013/<0.003/<0.003/*0.004 (*2回, 14日)
葉しょうが (根茎及び茎)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 植付前全面土壌混和	1	120, 127, 134	圃場A:0.006/-/-/- (1回, 127日)
さやえんどう (さや)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 定植前全面土壌混和	1	76, 83, 90	圃場B:<0.005/-/-/- (1回, 76日)
					82, 89, 96	圃場A:0.029/-/-/- (1回, 82日)
さやいんげん (さや)	3	30.0%液剤	3000倍 散布 172~180 L/10 a	1	68, 75, 82	圃場B:0.004/-/-/- (1回, 68日)
					14, 21, 28, 35,	圃場A:0.158/*0.024/<0.003/0.007/- (*1回, 21日) 圃場B:0.206/0.062/<0.003/0.013/0.006 圃場C:0.028/*0.016/<0.003/<0.003/<0.003 (*1回, 21日)
むかご (果実)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 全面土壌混和	1	167	圃場A:0.01/-/-/-
					148	圃場B:0.01/-/-/-
いちご (果実)	2	1.0%粒剤	40 kg/10 a 全面土壌混和	1	103	圃場A:0.010/0.006/<0.003/0.003/0.004
					108	圃場B:0.003/0.004/<0.003/<0.003/<0.003
	6	1.5%粒剤	25 kg/10 a 全面土壌混和	1	132, 139, 146, 153	圃場A:0.014/0.005/<0.003/<0.003/<0.003 (1回, 132日)
					121, 128, 135, 142	圃場B:0.012/0.005/<0.003/<0.003/0.003 (1回, 121日)
					126, 133, 140, 147	圃場C:0.004/*<0.003/*<0.003/*<0.003/<0.003 (1回, 140日, *1回, 126日)
					57, 64, 71, 78, 106, 130	圃場D:0.066/*0.034/0.006/*0.006/*0.018 (1回, 78日, *1回, 64日)
		61, 68, 75, 82	圃場E:0.036/0.016/<0.003/0.007/0.015 (1回, 61日)			
		89, 96, 103, 110	圃場F:0.017/0.013/0.003/<0.003/0.006 (1回, 89日)			
いちじく (果実)	2	1.0%粒剤	30 kg/10 a 土壌混和	1	83, 119	圃場A:0.005/0.006/<0.003/0.005/0.007 (1回, 83日)
					61	圃場B:0.003/0.006/<0.003/<0.003/<0.003

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (国内)

農作物	試験圃場数	試験条件				各化合物の残留濃度 (mg/kg) ^(注) 【ホスチアゼート/代謝物D/代謝物E/代謝物F/代謝物H】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
みょうが (花蕾)	2	1.5%粒剤	20 kg/10 a 定植前全面土壌混和	1	196	圃場A:<0.01/-/-/-/-
					154, 168, 182	圃場B:0.022/-/-/-/- (1回, 154日)
みょうが (花穂)	2	30.0%液剤 + 1.5%粒剤	500倍 種根茎浸漬 + 20 kg/10 a 定植前土壌混和	1+1	161, 175, 189	圃場A:<0.005/-/-/-/- (2回, 161日)
					184, 198, 212	圃場B:<0.005/-/-/-/- (2回, 184日)

- : 分析せず

(注)印で示した作物残留試験成績は、登録又は申請された適用の範囲内で行われていないことを示す。また、適用範囲内ではない試験条件を斜体で示した。

注)当該農業の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験(いわゆる最大使用条件下の作物残留試験)を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

代謝物D、代謝物E、代謝物F及び代謝物Hの残留濃度は、ホスチアゼート濃度に換算した値で示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について()内に記載した。

ホスチアゼートの作物残留試験一覧表 (EU)

農作物	試験圃場数	試験条件			経過日数	残留濃度 (mg/kg) ^{注1)}
		剤型	使用量・使用方法	回数		
バナナ (果実)	15	10%粒剤	20 g/plant 土壌処理	1	29, 63, 92, 119	圃場A:0.02(1回, 29日)
					33, 61, 90, 125	圃場B:0.01(1回, 61日)
					32, 60, 95, 124	圃場C:<0.01(1回, 32日)
					32, 60, 95, 117	圃場D:<0.01(1回, 32日)
					33, 61, 90, 124	圃場E:<0.01(1回, 33日)
					32, 61, 96, 126	圃場F:0.03(1回, 32日)
					30, 44, 62	圃場G:0.03(1回, 44日)
					31, 45, 63	圃場H:0.03(1回, 45日)
					31, 45, 59	圃場I:0.04(1回, 59日)
					31, 45, 59	圃場J:0.02(1回, 59日)
					7, 31, 62, 90	圃場K:0.01(1回, 90日)
					7, 14, 27, 61, 90	圃場L:0.02(1回, 27日)
					7, 14, 28, 45, 60, 90	圃場M:<0.01(1回, 7日) ^{注2)}
7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場N:<0.01(1回, 7日) ^{注2)}					
7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場O:0.0119(1回, 67日) ^{注2)}					
バナナ (果皮)	3	10%粒剤	20 g/plant 土壌処理	1	7, 14, 28, 45, 60, 90	圃場M:<0.01(1回, 7日)
					7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場N:<0.01(1回, 7日)
					7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場O:0.0126(1回, 67日)
バナナ (果肉)	3	10%粒剤	20 g/plant 土壌処理	1	7, 14, 28, 45, 60, 90	圃場M:<0.01(1回, 7日)
					7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場N:<0.01(1回, 7日)
					7, 39, 50, 55, 60, 62, 67, 79	圃場O:0.0113(1回, 67日)

注1) 当該農薬の登録又は申請された適用の範囲内で最も多量に用い、かつ最終使用から収穫までの期間を最短とした場合の作物残留試験 (いわゆる最大使用条件下の作物残留試験) を複数の圃場で実施し、それぞれの試験から得られた残留濃度の最大値を示した。

表中、最大使用条件下の作物残留試験条件に、アンダーラインを付しているが、経時的に測定されたデータがある場合において、収穫までの期間が最短の場合にのみ最大残留濃度が得られるとは限らないため、最大使用条件以外で最大残留濃度が得られた場合は、その使用回数及び経過日数について () 内に記載した。

注2) 果肉及び果皮の重量比から、果実全体の残留濃度を算出した。

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
小豆類 えんどう そら豆 らっかせい その他の豆類	0.01	0.02	○			<0.001~0.004(n=7)
ばれいしょ さといも類(やつがしらを含む。) かんしょ やまいも(長いもをいう。) こんにゃくも その他のいも類	0.02 0.01 0.01 0.02 0.03	0.03 0.03 0.03 0.03 0.03	○ ○ ○ ○ ○			0.004~0.007(n=5) <0.001,<0.001(¥) <0.001,<0.001(¥) <0.001~0.011(n=8) <0.001,<0.001,0.01
だいこん類(ラディッシュを含む。)の根 だいこん類(ラディッシュを含む。)の葉 かぶ類の根 かぶ類の葉 西洋わさび クレソン 芽キャベツ ケール こまつな きょうな チンゲンサイ カリフラワー ブロッコリー その他のあぶらな科野菜	0.05 0.03 0.08 0.4	0.2 0.2 0.2 0.1	○ ○ 申 申			0.002~0.024(n=7) 0.001~0.014(n=7) 0.001,0.008,0.03 0.032,0.122,0.131
ごぼう サルシフィー アーティチョーク チコリ エンダイブ しゅんぎく レタス(サラダ菜及びちしやを含む。) その他のきく科野菜	0.05	0.2 0.2 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1 0.1	○ 申 申			<0.001~0.026(n=6) 0.206~0.588(n=4) 0.002~0.158(n=4)
たまねぎ ねぎ(リーキを含む。) にんにく にら アスパラガス わけぎ その他のゆり科野菜	1 0.03	0.05 0.1 0.05 0.1 0.1 0.1 0.1	申 ○ ○			0.008~0.561(n=6) <0.002,0.008(¥) <0.002,<0.002(¥)(らっきょう) (#)
にんじん パースニップ パセリ セロリ みつば その他のせり科野菜	0.09 3 0.2	0.2 0.2 0.1 0.1 0.1 0.1	○ 申 申			<0.001~0.053(n=10) 1.08,1.33(¥) 0.02,0.03(¥)
トマト ピーマン なす その他のなす科野菜	0.1 0.8 0.02	0.2 0.1 0.2 0.1	○ ○・申 ○			0.008,0.019(¥)(ミニトマト) 0.066~0.386(n=4) 0.002~0.008(n=7)

食品名	基準値 案 ppm	基準値 現行 ppm	登録 有無	参考基準値		作物残留試験成績等 ppm
				国際 基準 ppm	国/地域 基準値 ppm	
きゅうり(ガーキンを含む。)	0.2	0.2	○			0.002~0.110(n=14)
かぼちゃ(スカッシュを含む。)	0.2	0.2	○			<0.01~0.06(n=4)(ズッキーニ)
しろうり	0.2	0.2	○			0.01~0.08(n=6)
すいか	0.04	0.5	○			<0.001~0.018(n=13)
メロン類果実	0.2	0.5	○			0.002~0.112(n=6)
まくわうり		0.5				
その他のうり科野菜		0.2	○			
その他のうり科野菜(とうがんを除く。)	0.2		○			0.014,0.047(¥)(にがうり)
その他のうり科野菜(とうがんに限る。)	0.1		○			<0.02,<0.02(¥)(とうがん)
ほうれんそう		0.1				
たけのこ		0.2				
オクラ	0.01	0.1	○			<0.001,<0.001(¥)
しょうが	0.04	0.2	○			0.004,0.012,0.017
未成熟えんどう	0.2		申			0.004,0.029(¥)
未成熟いんげん	0.5		申			0.028,0.158,0.206
その他の野菜	0.05	0.1	○			<0.01,<0.01(¥)(むかご)
びわ		0.5				
もも		0.5				
あんず(アプリコットを含む。)		0.05				
すもも(ブルーベリーを含む。)		0.05				
うめ		0.05				
おうとう(チェリーを含む。)		0.05				
いちご	0.2	0.05	○・申			0.004~0.066(n=6)
ラズベリー		0.05				
ブラックベリー		0.05				
ブルーベリー		0.05				
クランベリー		0.05				
ハuckleベリー		0.05				
その他のベリー類果実		0.05				
ぶどう		0.05				
バナナ	0.05		IT	0.05	EU	【<0.01~0.04(n=15)(EU)】
キウイ		0.5				
なつめやし		0.05				
その他の果実	0.02	0.05	○			0.003,0.005(¥)(いちじく)
その他のスパイス		0.1				
その他のハーブ	0.1	0.1	○			<0.01,0.022(¥)(みょうが)

平成17年11月29日厚生労働省告示第499号において新しく設定した基準値(暫定基準)については、網をつけて示した。
申請(国内における登録、承認等の申請、インポ-トトランス申請)以外の理由により本基準(暫定基準以外の基準)を見直す基準値案については、太枠線で囲んで示した。

「登録有無」の欄に「○」の記載があるものは、国内で農薬等としての使用が認められていることを示している。
「登録有無」の欄に「申」の記載があるものは、国内で農薬の登録申請等の基準値設定依頼がなされたものであることを示している。
「登録有無」の欄に「IT」の記載があるものは、インポ-トトランス申請に基づく基準値設定依頼がなされたものであることを示している。
「登録有無」の欄に「※」の記載があるものは、農薬取締法に基づき、残留量が現行の基準値を超えない使用方法で適用拡大申請がなされているものであることを示している。
(#)これらの作物残留試験は、登録又は申請の適用の範囲内で試験が行われていない。
(¥)作物残留試験結果の最大値を基準値設定の根拠とした。

ホスチアゼートの推定摂取量 (単位: µg/人/day)

食品名	基準値案 (ppm)	暴露評価に用いた数値 (ppm)	国民全体 (1歳以上) TMDI	国民全体 (1歳以上) EDI	幼小児 (1~6歳) TMDI	幼小児 (1~6歳) EDI	妊婦 TMDI	妊婦 EDI	高齢者 (65歳以上) TMDI	高齢者 (65歳以上) EDI
小豆類	0.01	0.002	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ばれいしょ	0.02	0.005	0.8	0.25	0.7	0.2	0.8	0.2	0.7	0.2
さといも類 (やつがしらを含む。)	0.01	0.001	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
かんしょ	0.01	0.001	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
やまいも (長いもをいう。)	0.02	0.003	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
こんにゃくいも	0.03	0.004	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
だいこん類 (ラディッシュを含む。) の根	0.05	0.012	1.7	0.4	0.6	0.1	1.0	0.2	2.3	0.5
だいこん類 (ラディッシュを含む。) の葉	0.03	0.006	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
かぶ類の根	0.08	0.013	0.2	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1
かぶ類の葉	0.4	0.095	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1
ごまつな	0.2	0.025	1.0	0.1	0.4	0.0	1.3	0.2	1.3	0.2
きょうな	0.1	0.009	0.2	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.3	0.0
チンゲンサイ	0.2	0.025	0.4	0.0	0.1	0.0	0.4	0.0	0.4	0.0
カリフラワー	0.01	0.001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
ブロッコリー	0.01	0.001	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
その他のあぶらな科野菜	0.1	0.018	0.3	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.5	0.1
ごぼう	0.05	0.005	0.2	0.0	0.1	0.0	0.2	0.0	0.2	0.0
しゅんぎく	1	0.346	1.5	0.5	0.3	0.1	2.6	0.9	2.5	0.9
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	0.4	0.043	3.8	0.4	1.8	0.2	4.6	0.5	3.7	0.4
ねぎ (リーキを含む。)	1	0.157	9.4	1.5	3.7	0.6	6.8	1.1	10.7	1.7
にんにく	0.03	0.005	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のゆり科野菜	0.01	0.002	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
にんじん	0.09	0.012	1.7	0.2	1.3	0.2	2.0	0.3	1.7	0.2
パセリ	3	1.21	0.3	0.1	0.3	0.1	0.3	0.1	0.6	0.2
みつば	0.2	0.025	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
トマト	0.1	0.014	3.2	0.4	1.9	0.3	3.2	0.4	3.7	0.5
ピーマン	0.8	0.226	3.8	1.1	1.8	0.5	6.1	1.7	3.9	1.1
なす	0.02	0.004	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.3	0.1
きゅうり (ガーキンを含む。)	0.2	0.028	4.1	0.6	1.9	0.3	2.8	0.4	5.1	0.7
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	0.2	0.033	1.9	0.3	0.7	0.1	1.6	0.3	2.6	0.4
しろうり	0.2	0.047	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0
すいか	0.04	0.007	0.3	0.1	0.2	0.0	0.6	0.1	0.5	0.1
メロン類果実	0.2	0.041	0.7	0.1	0.5	0.1	0.9	0.2	0.8	0.2
その他のうり科野菜 (とうがんを除く。) 註	0.2	0.03	0.5	0.1	0.2	0.0	0.1	0.0	0.7	0.1
オクラ	0.01	0.001	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
しょうが	0.04	0.011	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
未成熟えんどう	0.2	0.017	0.3	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
未成熟いんげん	0.5	0.131	1.2	0.3	0.6	0.1	0.1	0.0	1.6	0.4
その他の野菜	0.05	0.01	0.7	0.1	0.3	0.1	0.5	0.1	0.7	0.1
いちご	0.2	0.025	1.1	0.1	1.6	0.2	1.0	0.1	1.2	0.1
バナナ	0.05	0.018	0.7	0.2	0.8	0.3	0.8	0.3	0.9	0.3
その他の果実	0.02	0.004	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他のハーブ	0.1	0.016	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
計			41.1	7.4	20.3	3.6	38.7	7.4	49.0	9.0
ADI比 (%)			37.3	6.7	61.5	11.1	33.1	6.3	43.7	8.1

TMDI: 理論最大1日摂取量 (Theoretical Maximum Daily Intake)

TMDI試算法: 基準値案×各食品の平均摂取量

EDI: 推定1日摂取量 (Estimated Daily Intake)

EDI試算法: 作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

注) 暴露評価は基準値の高い「その他のうり科野菜 (とうがんを除く。)」の数値を用いて行った。

ホスチアゼートの推定摂取量（短期）：国民全体(1歳以上)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/day)	ESTI/ARfD (%)
小豆類	いんげん	0.01	○ 0.001	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.02	○ 0.007	0.1	1
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.01	0.01	0.1	1
かんしょ	かんしょ	0.01	0.01	0.1	1
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02	○ 0.011	0.1	1
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.05	○ 0.024	0.3	4
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの葉	0.03	○ 0.014	0.1	1
かぶ類の根	かぶの根	0.08	0.08	0.6	9
かぶ類の葉	かぶの葉	0.4	0.4	1.1	20
こまつな	こまつな	0.2	0.2	0.8	10
きょうな	きょうな	0.1	0.1	0.3	4
チンゲンサイ	チンゲンサイ	0.2	0.2	1.5	20
カリフラワー	カリフラワー	0.01	○ 0.002	0.0	0
ブロッコリー	ブロッコリー	0.01	○ 0.002	0.0	0
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.1	0.1	0.8	10
	菜花	0.1	0.1	0.3	4
ごぼう	ごぼう	0.05	○ 0.026	0.1	1
しゅんぎく	しゅんぎく	1	○ 0.588	1.9	30
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	0.4	○ 0.158	0.9	10
	非結球レタス類	0.4	○ 0.158	0.6	9
	レタス	0.4	○ 0.158	0.9	10
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	1	○ 0.561	2.1	30
にんにく	にんにく	0.03	0.03	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.01	0.01	0.0	0
	らっきょう	0.01	0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.09	○ 0.053	0.2	3
	にんじんジュース	0.09	○ 0.012	0.1	1
パセリ	パセリ (生)	3	3	0.5	7
	パセリ (乾燥)	3	○ 1.205	1.1	20
みつば	みつば	0.2	0.2	0.2	3
トマト	トマト	0.1	0.1	1.1	20
ピーマン	ピーマン	0.8	○ 0.386	1.0	10
なす	なす	0.02	○ 0.008	0.1	1
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.2	○ 0.11	0.7	10
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.2	○ 0.06	0.6	9
	ズッキーニ	0.2	○ 0.06	0.4	6
しろうり	しろうり	0.2	○ 0.08	0.7	10
すいか	すいか	0.04	○ 0.018	0.6	9
メロン類果実	メロン	0.2	○ 0.112	1.9	30
その他のうり科野菜 (とうがんを除く)	にがうり	0.2	0.2	1.6	20
その他のうり科野菜 (とうがんに限る)	とうがん	0.1	0.1	1.7	20
オクラ	オクラ	0.01	0.01	0.0	0
しょうが	しょうが	0.04	0.04	0.0	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.2	0.2	0.3	4
	未成熟えんどう (豆)	0.2	0.2	0.3	4
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.5	0.5	1.0	10
その他の野菜	ずいき	0.05	0.05	0.5	7
	もやし	0.05	0.05	0.1	1
	れんこん	0.05	0.05	0.3	4
	そら豆 (生)	0.05	0.05	0.1	1
いちご	いちご	0.2	○ 0.066	0.3	4
バナナ	バナナ	0.05	○ 0.04	0.4	6
その他の果実	いちじく	0.02	0.02	0.2	3

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○：作物残留試験における最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

ホスチアゼートの推定摂取量（短期）：幼小児(1～6歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
ばれいしょ	ばれいしょ	0.02	○ 0.007	0.2	3
さといも類 (やつがしらを含む。)	さといも	0.01	0.01	0.1	1
かんしょ	かんしょ	0.01	0.01	0.3	4
やまいも (長いもをいう。)	やまいも	0.02	○ 0.011	0.1	1
だいこん類 (ラディッシュを含む。)	だいこんの根	0.05	○ 0.024	0.5	7
こまつな	こまつな	0.2	0.2	1.8	30
ブロッコリー	ブロッコリー	0.01	○ 0.002	0.0	0
ごぼう	ごぼう	0.05	○ 0.026	0.2	3
レタス (サラダ菜及びちしゃを含む。)	レタス類	0.4	○ 0.158	1.6	20
	非結球レタス類	0.4	○ 0.158	2.2	30
	レタス	0.4	○ 0.158	1.4	20
ねぎ (リーキを含む。)	ねぎ	1	○ 0.561	3.6	50
にんにく	にんにく	0.03	0.03	0.0	0
にんじん	にんじん	0.09	○ 0.053	0.6	9
パセリ	パセリ (生)	3	3	0.5	7
トマト	トマト	0.1	0.1	2.7	40
ピーマン	ピーマン	0.8	○ 0.386	2.5	40
なす	なす	0.02	○ 0.008	0.1	1
きゅうり (ガーキンを含む。)	きゅうり	0.2	○ 0.11	1.6	20
かぼちゃ (スカッシュを含む。)	かぼちゃ	0.2	○ 0.06	1.0	10
すいか	すいか	0.04	○ 0.018	1.6	20
メロン類果実	メロン	0.2	○ 0.112	3.3	50
オクラ	オクラ	0.01	0.01	0.0	0
しょうが	しょうが	0.04	0.04	0.1	1
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.2	0.2	0.2	3
	未成熟えんどう (豆)	0.2	0.2	0.4	6
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.5	0.5	2.0	30
その他の野菜	もやし	0.05	0.05	0.2	3
	れんこん	0.05	0.05	0.5	7
いちご	いちご	0.2	○ 0.066	0.7	10
バナナ	バナナ	0.05	○ 0.04	1.5	20

ESTI：短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD(%)の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○：最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

ホスチアゼートの推定摂取量 (短期) : 妊婦又は妊娠している可能性のある女性 (14~50歳)

食品名 (基準値設定対象)	食品名 (ESTI推定対象)	基準値案 (ppm)	評価に用いた 数値 (ppm)	ESTI ($\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重 /day)	ESTI/ARfD (%)
小豆類	いんげん	0.01	○ 0.001	0.0	0
ばれいしょ	ばれいしょ	0.02	○ 0.007	0.1	5
さといも類	さといも	0.01	0.01	0.1	5
かんしょ	かんしょ	0.01	0.01	0.1	5
やまいも (長いも)	やまいも	0.02	○ 0.011	0.1	5
だいこん類 (根)	だいこんの根	0.05	○ 0.024	0.2	10
だいこん類 (葉)	だいこんの葉	0.03	○ 0.014	0.1	5
かぶ類 (根)	かぶの根	0.08	0.08	0.6	30
かぶ類 (葉)	かぶの葉	0.4	0.4	1.1	60
こまつな	こまつな	0.2	0.2	0.8	40
きょうな	きょうな	0.1	0.1	0.3	20
チンゲンサイ	チンゲンサイ	0.2	0.2	1.4	70
カリフラワー	カリフラワー	0.01	○ 0.002	0.0	0
ブロッコリー	ブロッコリー	0.01	○ 0.002	0.0	0
その他のあぶらな科野菜	たかな	0.1	0.1	0.8	40
	菜花	0.1	0.1	0.2	10
ごぼう	ごぼう	0.05	○ 0.026	0.1	5
しゅんぎく	しゅんぎく	1	○ 0.588	1.8	90
レタス	レタス類	0.4	○ 0.158	0.9	50
	非結球レタス類	0.4	○ 0.158	0.7	40
	レタス	0.4	○ 0.158	0.9	50
ねぎ	ねぎ	1	○ 0.561	1.9	100
にんにく	にんにく	0.03	0.03	0.0	0
その他のゆり科野菜	にんにくの芽	0.01	0.01	0.0	0
	らっきょう	0.01	0.01	0.0	0
にんじん	にんじん	0.09	○ 0.053	0.2	10
	にんじんジュース	0.09	○ 0.012	0.1	5
パセリ	パセリ (生)	3	3	0.4	20
	パセリ (乾燥)	3	○ 1.205	1.1	60
みつば	みつば	0.2	0.2	0.1	5
トマト	トマト	0.1	0.1	1.0	50
ピーマン	ピーマン	0.8	○ 0.386	0.9	50
なす	なす	0.02	○ 0.008	0.0	0
きゅうり	きゅうり	0.2	○ 0.11	0.7	40
かぼちゃ	かぼちゃ	0.2	○ 0.06	0.6	30
	ズッキーニ	0.2	○ 0.06	0.4	20
しろりり	しろりり	0.2	○ 0.08	0.7	40
すいか	すいか	0.04	○ 0.018	0.6	30
メロン類果実	メロン	0.2	○ 0.112	2.0	100
その他のうり科野菜 (とうがんを除く)	にがうり	0.2	○ 0.2	1.7	90
その他のうり科野菜 (とうがんに限る)	とうがん	0.1	○ 0.1	1.7	90
オクラ	オクラ	0.01	0.01	0.0	0
しょうが	しょうが	0.04	0.04	0.0	0
未成熟えんどう	未成熟えんどう (さや)	0.2	0.2	0.3	20
	未成熟えんどう (豆)	0.2	0.2	0.2	10
未成熟いんげん	未成熟いんげん	0.5	0.5	0.7	40
	ずいき	0.05	0.05	0.5	30
その他の野菜	もやし	0.05	0.05	0.1	5
	れんこん	0.05	0.05	0.3	20
	そら豆 (生)	0.05	0.05	0.1	5
	いちご	0.2	○ 0.066	0.2	10
バナナ	バナナ	0.05	○ 0.04	0.4	20
その他の果実	いちじく	0.02	0.02	0.2	10

ESTI : 短期推定摂取量 (Estimated Short-Term Intake)

ESTI/ARfD (%) の値は、有効数字1桁 (値が100を超える場合は有効数字2桁) とし四捨五入して算出した。

○ : 最高残留濃度 (HR) 又は中央値 (STMR) を用いて短期摂取量を推計した。

○を付していない食品については、基準値案の値又は暴露評価対象物質の残留濃度から推定される基準値に相当する値を使用した。

(参考)

これまでの経緯

平成 4年 4月 1日	初回農薬登録
平成17年11月29日	残留農薬基準告示
平成24年 4月10日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：ピーマン）
平成24年 7月18日	厚生労働大臣から食品安全委員会委員長あてに残留基準設定に係る食品健康影響評価について要請
令和 2年 3月11日	農林水産省から厚生労働省へ農薬登録申請に係る連絡及び基準値設定依頼（適用拡大：かぶ、こまつな等）
令和 2年 4月15日	インポートトレランス申請（バナナ）
令和 2年12月15日	食品安全委員会委員長から厚生労働大臣あてに食品健康影響評価について通知
令和 3年 3月 4日	薬事・食品衛生審議会へ諮問
令和 3年 5月18日	薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

● 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会

[委員]

- 穂山 浩 学校法人星薬科大学薬学部薬品分析化学研究室教授
石井 里枝 埼玉県衛生研究所副所長（兼）食品微生物検査室長
井之上 浩一 学校法人立命館立命館大学薬学部薬学科臨床分析化学研究室教授
大山 和俊 一般財団法人残留農薬研究所化学部長
折戸 謙介 学校法人麻布獣医学園理事（兼）麻布大学獣医学部生理学教授
加藤 くみ子 学校法人北里研究所北里大学薬学部分析化学教室教授
魏 民 公立大学法人大阪大阪市立大学大学院医学研究科
環境リスク評価学准教授
佐藤 洋 国立大学法人岩手大学農学部共同獣医学科比較薬理毒性学研究室教授
佐野 元彦 国立大学法人東京海洋大学学術研究院海洋生物資源学部門教授
須恵 雅之 学校法人東京農業大学応用生物科学部農芸化学科
生物有機化学研究室准教授
瀧本 秀美 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
国立健康・栄養研究所栄養疫学・食育研究部長
中島 美紀 国立大学法人金沢大学ナノ生命科学研究所
薬物代謝安全性学研究室教授
永山 敏廣 学校法人明治薬科大学薬学部特任教授
根本 了 国立医薬品食品衛生研究所食品部第一室長
野田 隆志 一般社団法人日本植物防疫協会信頼性保証室付技術顧問
二村 睦子 日本生活協同組合連合会常務執行役員

(○：部会長)

答申（案）

ホスチアゼート

食品名	残留基準値 ppm
小豆類 ^{注1)}	0.01
ばれいしょ	0.02
さといも類（やつがしらを含む。）	0.01
かんしょ	0.01
やまいも（長いもをいう。）	0.02
こんにゃくいも	0.03
だいこん類（ラディッシュを含む。）の根	0.05
だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉	0.03
かぶ類の根	0.08
かぶ類の葉	0.4
こまつな	0.2
きょうな	0.1
チンゲンサイ	0.2
カリフラワー	0.01
ブロッコリー	0.01
その他のあぶらな科野菜 ^{注2)}	0.1
ごぼう	0.05
しゅんぎく	1
レタス（サラダ菜及びちしやを含む。）	0.4
ねぎ（リーキを含む。）	1
にんにく	0.03
その他のゆり科野菜 ^{注3)}	0.01
にんじん	0.09
パセリ	3
みつば	0.2
トマト	0.1
ピーマン	0.8
なす	0.02
きゅうり（ガーキンを含む。）	0.2
かぼちゃ（スカッシュを含む。）	0.2
しろうり	0.2
すいか	0.04
メロン類果実	0.2
その他のうり科野菜 ^{注4)} （とうがんを除く）	0.2
その他のうり科野菜（とうがんに限る）	0.1
オクラ	0.01
しょうが	0.04
未成熟えんどう	0.2
未成熟いんげん	0.5

食品名	残留基準値 ppm
その他の野菜 ^{注5)}	0.05
いちご	0.2
バナナ	0.05
その他の果実 ^{注6)}	0.02
その他のハーブ ^{注7)}	0.1

注1) 「小豆類」には、いんげん、ささげ、サルタニ豆、サルタピア豆、バター豆、ペギア豆、ホワイト豆、ライマ豆及びレンズ豆を含む。

注2) 「その他のあぶらな科野菜」とは、あぶらな科野菜のうち、だいこん類（ラディッシュを含む。）の根、だいこん類（ラディッシュを含む。）の葉、かぶ類の根、かぶ類の葉、西洋わさび、クレソン、はくさい、キャベツ、芽キャベツ、ケール、こまつな、きょうな、チンゲンサイ、カリフラワー、ブロッコリー及びハーブ以外のものをいう。

注3) 「その他のゆり科野菜」とは、ゆり科野菜のうち、たまねぎ、ねぎ（リーキを含む。）、にんにく、にら、アスパラガス、わけぎ及びハーブ以外のものをいう。

注4) 「その他のうり科野菜」とは、うり科野菜のうち、きゅうり（ガーキンを含む。）、かぼちゃ（スカッシュを含む。）、しろうり、すいか、メロン類果実及びまくわうり以外のものをいう。

注5) 「その他の野菜」とは、野菜のうち、いも類、てんさい、さとうきび、あぶらな科野菜、きく科野菜、ゆり科野菜、せり科野菜、なす科野菜、うり科野菜、ほうれんそう、たけのこ、オクラ、しょうが、未成熟えんどう、未成熟いんげん、えだまめ、きのこ類、スパイス及びハーブ以外のものをいう。

注6) 「その他の果実」とは、果実のうち、かんきつ類果実、りんご、日本なし、西洋なし、マルメロ、びわ、もも、ネクタリン、あんず（アプリコットを含む。）、すもも（プルーンを含む。）、うめ、おうとう（チェリーを含む。）、ベリー類果実、ぶどう、かき、バナナ、キウイ、パパイヤ、アボカド、パイナップル、グアバ、マンゴー、パッションフルーツ、なつめやし及びスパイス以外のものをいう。

注7) 「その他のハーブ」とは、ハーブのうち、クレソン、にら、パセリの茎、パセリの葉、セロリの茎及びセロリの葉以外のものをいう。